

美味しい豊田の豚肉食べて

豊田市役所食堂で
地産地食フェア

14日から

豊田市農産物ブランド化推進協議会（石川尚人会長）と市役所地下の「レストランひまわり」

を運営する西洋フード・コンパスマーケット（東京・中央区）は14日から、味噌カツや豚丼、豚角煮、野菜のピリ辛トマト和えなど豊田産の豚肉や卵、農産物を使用した特別メニューを期間限定で提供

する「地産地食フェア」を開く。18日まで。

県産豚肉の消費拡大を図るあいち産豚肉消費拡大実行委員会の協力を得て企画した。豊田のブランド豚「三州豚」や市内

生産者のこだわりの農畜産物を通常よりもお手ごろな価格で提供し、地産

地食の推進を図る。また、フェアの開催に先立ち、10日午後3時から市長や生産者を交えた試食会を開催する。

ランチ時の午前11時から午後2時。各メニュー560円で提供。日替わり、各日100食限定。

【後藤真二】